取扱説明書

タイトル ジェネレータ KBR-2041/KBR-1041 мтsc

概 要

Artics

KBR-2041はKBX-241ボードを10枚収納している機器です。 KBR-1041はKBX-241ボードを5枚収納している機器です。 KBX-241ボードは、非同期のカラー カメラまたはモノクロ カメラの映像信号を入力し、 JIS第一,第二水準+拡張文字を映像に挿入して出力する機器です。

特長

- ●KBR-2041の映像入力は20チャンネルあり、各々にタイトルを挿入できます。
- ●KBR-1041の映像入力は10チャンネルあり、各々にタイトルを挿入できます。
- ●映像入力は各々に、ループ スルーを備えています。
- ●タイトルが挿入された出力は、1入力あたり2出力(同一信号)持っています。
- ●タイトル入力や各種設定はパソコンからWindowsソフトにより入力できます。
- ●本機とWindowsソフトはRS-232CまたはTCP/IPプロトコルにより送受信します。
- ●挿入タイトルは上下2行,それぞれ最長21文字です。
- ●タイトルはボード1枚あたり144種類プリセットでき、各チャンネルや各行に配置できます。
- ●内蔵フォントは30×30ドット,ゴシック体です。
- ●文字の輝度レベル、縁取りレベルはそれぞれ4段階に設定できます。
- ●文字はJIS第一,第二水準+拡張文字の7,324文字より選択できます。(JIS X0208-1990)
- ●外字登録(最大64文字)が可能です。
- ●JIS/EIAの19インチ ラック マウントが可能です。(取付金具は別売品)

<u>目次</u>

安全上のご注意	1
各部の名称とはたらき	4
■KBR-2041 背面部	4
■KBR-1041 背面部	4
■背面電源パネル部	4
■KBX-241 各ボード	4
■RS-232C ピン アサイン(参考)	4
システムの種類	5
基本動作	6
■モード スイッチの設定	6
■電源立上げ	6
■映像入力とタイトル映像出力	6
専用ソフトの準備	7
■ダウンロード	7
■インストール方法	7
■起動画面	7
■ファイル	7
■インターフェイスの設定	8
■スレーブ アドレス(号機)の設定	11
■プロトコルの設定	_12
■プロトコルの設定例	14
●LAN の設定例	14
●イーサネット経由(クライアント)の設定例 <u></u>	15
●イーサネット経由(サーバー)の設定例	16

専用ソフトの操作方法	17
■Slave Addressの指定(共通)	17
■表示ページ切換え	17
■タイトルの設定	18
■タイトル表示の設定	19
■表示ページ割り付け	20
■自動切換えの設定	21
■スタートアップの設定	22
■文字レベルの設定	22
■表示位置微調整	23
■外字挿入	23
■外字一覧	24
■全項目の設定	26
■機器のスレーブ アドレス	26
■メンテナンス(設定項目の読み込み)	26
ニューズの交換方法	27
ラック マウント方法	27
■ゴム足の取り外しかた	27
■金具の取り付けかた	27
製品仕様	28
牧障かなと思う前に…	29
品質保証規定	29
おことわり	29
必要なシステム構成	29

安全上のご注意 かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいた だき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未 然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。 その表示と意味は次のようになっています。 内容をよく理解してから本文をお読みください。



け)が描かれています。

▲ 警告
 ●本機のケース・裏パネル等をはずさない! 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
 ●本機を濡らさない! 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相 談ください。
●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない! 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談くだ さい。 そのままで使用すると火災・感電の原因となります。
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない! 感電の原因となることがあります。
●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない! ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない! コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてくださ い。
●雷が鳴り出したら使わない! 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。
●アース線を接地する 感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。 い。 爆発や火災の原因となります。
 ●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない! 火災・感電の原因となります。
 ●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、 電源プラグを抜く! そのままで使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店 に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 ●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く! そのままで使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。
●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをは すす! コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。
●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く! 火災の原因となることがあります。





このとき、液が内部に入らないように注意してください。

ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称とはたらき

■KBR-2041 背面部



LANやインターネットなどにより遠隔操作をするとき使用します。
 本機のクライアント /サーバーの設定をおこないます。

■RS-232C ピン アサイン(参考)

本機のRS-232Cは三線式(RXD,TXD,GND)で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス WEB サイトよりダウンロードできます のでご利用ください。 http://www.n-artics.co.jp/download/

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラー)側の④-⑥,⑦-⑧を短絡してください。



D-Sub9ピン(オス)



システムの種類

本機は RS-232C 通信またはイーサネット通信(LAN,インターネット)により、コマンド送信または専用ソフトによる操作ができます。

①~④のシステムを決めたら、次ページの基本動作の説明にしたがって設定し、専用ソフトを使う場合は 8ページ ■インターフェイスの設定にしたがってインターフェイスを設定してください。

補足(クライアントとサーバーについて)

●クライアントは、ソケット接続が確立するまでサーバーに対し要求を続けます。

●サーバーは、クライアントからのソケット接続要求をリスン状態で待機します。



基本動作

<u>操作上のご注意</u>——この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、 および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

■モード スイッチの設定

モード スイッチは工場出荷時はサーバー側へ設定されています。 KBR本体をイーサネット経由でクライアントとして使用するときのみ、クライアント側へ設定して ください。 モード

1 Fサーバ

雷源

■電源立上げ

各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。 AC入力ケーブルをコンセントにつなぎ、電源スイッチを入れてください。 このとき映像出力端子から映像が出ていることをモニターで確認してください。

■映像入力とタイトル映像出力



●RS-232C 通信の場合

クロスケーブルで電源パネル部の RS-232C コネクターを接続し、スレーブ アドレス(号機)を指定して送受信します。 ●イーサネット通信(LAN,インターネット)の場合

LAN ケーブルで RJ-45 コネクターを接続し、IP アドレスを指定して接続(8~10 ページ ■インターフェイスの設定 参照)、スレーブ アドレス(号機)を指定して送受信します。 KBR 本体のプロトコルの設定は 12~16 ページ ■プロトコルの設定 を参照してください。

専用ソフトにより本機の画面表示の操作や設定をすることができます。 ※パソコンの動作環境は29ページ 必要なシステム構成 をご参照ください。

■ダウンロード

http://www.n-artics.co.jp/download/app.php 上記 URL のダウンロード ページより、専用ソフトの ZIP ファイルをパソコンにダウンロードして保存します。 ZIP フ ァイルの中の"KBR2041.exe"を解凍します。

※専用ソフトは KBR-2041, KBR-1041 他、ボード数に関係なく共通です。

※専用ソフトはバージョン アップする場合がありますので、バージョンをご確認いただき、常に最新の専用ソフトをダ ウンロード,保存してください。

※RS-232C コマンド表は、アルテックス WEB サイトよりダウンロードできますのでご利用ください。 http://www.n-artics.co.jp/download/

■インストール方法

"KBR2041.exe"をパソコンのローカル ディスク内に保存します。

※右図の例では "Program Files" 内に "2041" というフォルダーを作成して、その中に保存しています。

※デスクトップにショートカット アイコンを作成しておくと便利です。



■起動画面

"KBR2041.exe"を起動させると、次の画面が表示されます。

🕎 KBR-2041 Client Program	
ファイル 設定 インターフェイス プロトコル 情報 TITLE GENERATOR POWE	注意 ●ケーブルの結線ミスや本体の電源が 立ち上がっていない状態で専用ソフト の操作をした場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを 表示します。
File Name	

■ファイル

専用ソフトで設定した各種設定内容は、ファイルでいくつでもパソコンに保存できます。

●新規作成

各項目を出荷時または未入力の状態に戻すことができます。

●開く

保存されているファイルを開いて、ソフトに設定内容を読み込みます。

●上書き保存

開いているファイルの内容を変更して上書き保存します。

- ●名前を付けて保存 設定内容を任意の名前を付けて保存します。拡張子は"dat"です。
- ●アプリケーションの終了 専用ソフト(アプリケーション)を終了します。

ファイル	設定	インターフェイス	プロトコル	情報
新規作 開く 上書き 名前を	E成 保存 付けて得	R存		TITLE
ፖንግታ	ーションの希	冬了		

■インターフェイスの設定

専用ソフトと本機で送受信をおこなうとき、システムの種類によってこの設定を変更する必要があります。 (5ページ システムの種類 参照)



●インターフェイスの設定

通信方式を、RS-232C または TCP/IP から選択します。

各ボードのスレーブアドレスと本体のプロトコルの設定時は RS-232C で接続してください。



(ンターフェイスの設定	
Interface	ОК
RS-232C -	
RS-232C TCP/IP	Close

OK

Close

OK

×

●RS-232Cの設定

使用するパソコンの Port に合わせてください。

COM1 が特に使用されていなければ、通常は COM1 をご使用ください。



●クライアント/サーバー

インターフェイスを TCP/IP としたとき、専用ソフトをクライアントまたはサーバーから選択して設定します。



値	動 作	備考
Client	クライアントとして使用	サーバー(KBR 本体)に対しソケット接続が確立するまで 要求を続ける
Server	サーバーとして使用	クライアント(KBR本体)からのソケット接続要求を、 リスン状態で待機する

●TCP/IP の設定

インターフェイスを TCP/IP としたとき、通信先のアドレスなどを設定して接続します。

クライアント/サーバーの設定により、別の設定ダイアログが表示 されます。

ファイル	設定	インターフェイス	プロトコル	情報
-	_	インターフェイス	の設定	TITL
		クライアント/サ	κ	
		TCP/IPの設定	Ê	

◆TCP/IPの設定(Client)

- ①接続したい KBR に設定したポート番号を "Port No." に入力します。(12ページ ■プロトコルの設定 参照)
- ②各KBRのIPアドレスを "Host IP Address" に入力して "追 加"をクリックすると、"Host List"に表示されます。
 (12ページ ■プロトコルの設定 参照)
- ③ "Host List"から接続したい KBRの IP アドレスをダブルクリッ クすると "Host IP Address"に表示されますので、"接続"ボタ ンをクリックして接続してください。
- ④ "OK"ボタンをクリックしてダイアログを閉じてから、各操作を おこないます。専用ソフトを終了するときは、このダイアログを再 び表示させて"切断"をクリックしてから終了してください。
- ※他の KBR と接続する場合は、"切断"をクリックしてから③の操作をおこなってください。

◆TCP/IPの設定(Server)

- ①接続したい KBR で設定したポート番号を "Port No." に入力 します。(12ページ ■プロトコルの設定 参照)
- ② "接続"ボタンをクリックしてリスン状態で待つと、"Client List"に各KBRのIPアドレスが表示されます。

③接続したいアドレスをダブルクリックすると"Transmission Place"に表示され決定します。 (12ページ ■プロトコルの設定 参照)

- ④ "Close"ボタンをクリックしてダイアログを閉じてから、各操作をおこないます。専用ソフトを終了するときは、このダイアログを再び表示させて"切断"をクリックしてから終了してください。
- ※他の KBR と接続する場合は、"切断"をクリックしてから③の 操作をおこなってください。

192 168 1	4	追加
lost List		
192 .168 .001 .005 192 168 .001 .004		削除
192 .168 .001 .003		
		OK
		UK

Transmission place	Port Number-
192.168.1.3	09004
Dient List	接続
132.100.10	切断

■スレーブ アドレス(号機)の設定

KBX-241 各ボードはスレーブ アドレス(00~31)を設定しておく必要があります。 工場出荷時は下図のように 00~09(KBR-2041)または 00~04(KBR-1041)が設定されています。



■プロトコルの設定

KBR 本体をイーサネット経由で使用する場合は、本体のプロトコルを設定しておく必要があります。 RS-232C 通信をおこなう場合は、この設定は必要ありません。



 ①メニューバーの"インターフェイス"をクリックし、さらに "インターフェイスの設定"をクリックすると、 "インターフェイスの設定"ダイアログが表示されます。

② "Interface"のリストから"RS-232C"を選択し OK ボタンをクリックします。

ファイル 設定	インターフェイス プロトコル	情報
	インターフェイスの設定	
	RS-232Cの設定	
	クライアント/サーバー	
	TCP/IPの設定	
	ターフェイスの設定 Iterface OK	
	RS-232C Close	

③メニューバーの"プロトコル"をクリックし、さらに
 "プロトコルの設定"をクリックすると、
 "プロトコル"ダイアログが表示されます。

ファイル 設定 インターフェイス (プロトコル) 情報

 ④ "IP Address" に KBR 本体の ローカル(プライベート)IP アドレスを 入力し設定ボタンをクリックします。

正常に送信すると "Success" のア ンサーが返ってきますので、OK ボタ ンをクリックしてください。

IP Address	Subnet Mask	Keep Alive
		ION
	設定	
Gateway Address	Port Number	Time Begist
192 . 100 . 1 . 20	09004	6
Active Address		設定
192 . 168 . 1 . 89 設定		
	Version Number —	
MAC Address	0.00	Close
00-00-00-00-00 読み込	3	

- ⑤ "Gateway Address" にKBR本 体のデフォルト ゲートウェイを入 7 カし設定ボタンをクリックします。 IP Address Subnet Masl Keep Alive 192 . 168 . Class C + ON 4 設定 -9 ●KBR 本体をクライアントとして 設定 設定 Gateway Address 使用する場合には、属するLAN Port Number Time Register 192 . 168 . 1 . 設定 のデフォルト ゲートウェイ ア ⑤ 20 09004 (10) 6 -ドレスを設定します。 設定 設定 Active Address + 192 . 168 . 1 . 89 設定 ●KBR 本体をサーバーとして使 6 Version Number 用する場合には、設定の必要は 0.00 Close ありません。 MAC Address 00-00-00-00-00-00 読み込み・ 正常に送信すると"Success"のアン サーが返ってきますので、OK をクリッ クしてください。 (11) -8-
- ⑥ "Active Address" に通信先のアドレスを入力し設定ボタンをクリックします。
 - ●KBR本体をクライアントとして使用する場合には、通信先のIPアドレスを設定します。
 - ●KBR 本体をサーバーとして使用する場合には、設定の必要はありません。

正常に送信すると "Success" のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。

- ⑦ "Subnet Mask" にサブネット マスクを選択し設定ボタンをクリックします。
 ほとんどの場合、工場出荷時の "Class C"のままご使用いただけます。
 正常に送信すると "Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。
- ⑧ "Port Number"に、KBR 各機と専用ソフト用のパソコンに共通のポート番号を任意で決めて入力し設定ボタンを クリックします。 正常に送信すると"Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。
- ⑨ "Keep Alive" は通信障害を回避するため、接続を時間ごとに知らせる機能の有効/無効を設定します。

値	動 作	
ON	有効(推奨)	
OFF	無効	
※通信障害は 雷源断ケー		

※通信障害は、電源断,ケーブル外れ,ソケットのハーフ コネクション等によるものです。 正常に送信すると"Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。

⑩ "Time Register"は "Keep Alive"が ON のとき、接続を知らせる時間を設定します。

値	時間
1	1(分)
2	2(分)
3	5(分)
4	10(分)
5	20(分)
6	50(分)

正常に送信すると "Success" のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。

①読み込みボタンは、KBR本体の "MAC Address" と "Version Number"を確認したい場合にクリックします。
 "MAC Address" は本体底面に貼付の MAC アドレス ラベルと一致します。

"Version Number"は本体に組み込まれたファームウェアのバージョンです。機器メンテナンスのときに確認する場合があります。

■プロトコルの設定例

LAN/イーサネット(クライアント)/イーサネット(サーバー)、それぞれの場合のプロトコルの設定例を説明します。

●LAN の設定例

◎プロトコルの設定時だけは各 KBR とパソコンをクロスケーブルで RS-232C を接続して設定します。
 ◎モード スイッチ:クライアント/サーバーを決めて設定します。(下図の例はサーバー側)
 ◎IP Address:各 KBR に割り当てられたローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。
 ◎Gateway Address: この LAN のデフォルト ゲートウェイ アドレスを設定します。
 ◎Active Address:各 KBR がクライアントなら通信先のローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。
 ③Active Address:各 KBR ホ体がサーバーなら設定の必要はありません。

◎Port Number: このLAN 共通の通信ポート番号を任意で決めて設定します。



●イーサネット経由(クライアント)の設定例

◎プロトコルの設定時だけは各 KBR とパソコンをクロスケーブルで RS-232C を接続して設定します。
 ◎専用ソフトのパソコンはサーバーとして使います。
 ◎モード スイッチ:クライアント側に設定します。
 ◎IP Address:各 KBR に割り当てられたローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。
 ◎Gateway Address:各 KBR の属する LAN のデフォルト ゲートウェイ アドレスを設定します。
 ◎Active Address:通信先のパソコン(サーバー)の IP アドレスを設定します。
 ◎Port Number:共通の通信ポート番号を任意で決めて設定します。



●イーサネット経由(サーバー)の設定例

◎プロトコルの設定時だけは各 KBR とパソコンをクロスケーブルで RS-232C を接続して設定します。
 ◎専用ソフトのパソコンはクライアントとして使います。
 ◎モード スイッチ:サーバー側に設定します。
 ◎IP Address:各 KBR に割り当てられたローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。
 ◎Gateway Address:設定の必要はありません。
 ◎Active Address:設定の必要はありません。
 ◎Port Number:共通の通信ポート番号を任意で決めて設定します。



メニュー バー "設定"のプルダウン リストから設定したい項目を クリックします。

ファイル	設定	インターフェイス	プロトコル	情
	4	表示ページ切換え		I
	:	タイトルの設定		- [
	:	タイトル表示の設定	Ē	
	÷	表示ページ割り付け	t -	
		自動切換えの設定	Ē	
	1	スタートアップの設筑	Ē	
		文字レベルの設定		ļ
	÷	表示位置の微調	空	
	:	外字挿入		
	:	外字一覧		
	:	全項目の設定		
	4	機器のスレーブアド	レス	
		メンテナンス		>

■Slave Address の指定(共通)

各設定項目にある "Slave Address" には、00~31 の号機(ボード)をかならず指定して設定してください。

"Broadcast"を選択して設定すると各号機(各ボード)への一斉送信となります。

注意 ● 一 斉送信時は "Success"のアンサーバックはありません。



■表示ページ切換え

それぞれの位置に表示させるページを選択します。 ページ 001~144 には、タイトル 001~144 が 配置されています。 (タイトルの入力方法は次ページ ■タイトルの設定,

タイトルのページ配置方法は、 20ページ**■表示ページ割り付け**参照)

●タイトル表示位置の説明

値	表示位置
ch.1 Top	CAMERA1 OUT
	画面上部
ch.1 Bottom	CAMERA1 OUT
	画面下部
ch.2 Top	CAMERA2 OUT
	画面上部
ch.2 Bottom	CAMERA2 OUT
	画面下部

●設定値の説明

値	動作
001~144	ページの固定表示
AUTO	ページ OO1~144 の自動切換え (オート シーケンス)表示 表示時間やスキップの設定は 21 ページ ■自動切換えの設定を 参照





送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、それぞれの "設定" ボタンをクリックすると、ボードに送信されてタイトルが切換わります。

※正常に送信すると"Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。

■タイトルの設定

映像出力に挿入するタイトルをプリセットします。 タイトルは1つの号機(ボード)につき144 種類 をプリセットできます。

 "Title Number" 001~144 を選択し、それぞれ"Title"の入力エリアに入力します。 最大 21 文字まで入力できます。 ※全角で入力してください。
 ※JIS 第一,第二水準+拡張文字の7,324 文字を使用できます。





②送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、入力したタイトルをボードに転送します。

●各ボタンの機能

ボタン	転送	保存	備考
設定	1 タイトルのみ "Title Number"に表示され た番号のタイトルだけボード に転送する	保存する 本体電源を切っても転送した タイトルはボードに保存される	
全設定	全タイトル 144 種類のタイトルすべて ボードに転送する	保存する 本体電源を切っても転送した タイトルはボードに保存される	転送に時間が かかります
Not memory	1 タイトルのみ "Title Number"に表示され た番号のタイトルだけボード に転送する	保存しない 本体電源を切ると転送した タイトルはボードに保存されな い	
N.M 全設定 (Not memory 全設定)	全タイトル 144 種類のタイトルすべて ボードに転送する	保存しない 本体電源を切ると転送した タイトルはボードに保存されな い	転送に時間が かかります

※正常に送信すると、"Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。

■タイトル表示の設定

ページの表示/非表示を設定します。表示位置ごとに設定します。

① "Channel Number"で表示位置を選択し

値 表示位置	
ch.1 Top CAMERA1 OUT	
画面上部	
ch.1 Bottom CAMERA1 OUT	
画面下部	
ch.2 Top CAMERA2 OUT	
画面上部	
ch.2 Bottom CAMERA2 OUT	
画面下部	



カメラ1

カメラ2

チャンネル1 TOP タイトル

ch.1

チャンネル1BOTTタイトル

チャンネル2TOP タイトル

ch.2

チャンネル2BOTTタイトル

Тор

Тор

Bottom

Bottom

② "Page Number" 001~144 を選択し、そ れぞれ "Display" で ON/OFF を選択します。

値	動 作
ON	ページを表示する
OFF	ページを表示しない 自動切換時はそのページ表示時間は空 白となる

※ "Same Display"は 001~144 ページを すべて同じ設定にします。

③送信する号機(ボード)を "Slave Address" に 設定し、設定をボードに転送します。

各ボタンの機能

ボタン	転送	保存	備考
設定	1 ページのみ "Page Number"に表示さ れたページの設定だけボード に転送する	保存する 本体電源を切っても転送した 設定はボードに保存される	
全設定	全ページ 001~144 ページの設定 すべてボードに転送する	保存する 本体電源を切っても転送した 設定はボードに保存される	転送に時間が かかります

CAMERA2

CAMERA1

※正常に送信すると、"Success"のアンサーが返ってきますので、OKをクリックしてください。

■表示ページ割り付け

プリセットされた 144 種類のタイトルをページ 001~144 に割り付けします。表示位置ごとに設定します。 工場出荷時はすべての表示位置でタイトル 001~144 がページ 001~144 に割り付けされています。 (プリセットの入力方法は 18 ページ ■タイトルの設定 参照)

① "Channel Number"でタイトル表示位置

を選択します。	
値	表示位置
ch.1 Top	CAMERA1 OUT
	画面上部
ch.1 Bottom	CAMERA1 OUT
	画面下部
ch.2 Top	CAMERA2 OUT
	画面上部
ch.2 Bottom	CAMERA2 OUT
	画面下部

表示ページ割り付け			
P121 = T121 P122 = T122 P123 = T123 P124 = T124 P125 = T125 P126 = T126 P127 = T127	P129 = T129 P130 = T130 P131 = T131 P132 = T132 P133 = T133 P134 = T134 P135 = T135	P137 = T137 P138 = T138 P139 = T139 P140 = T140 P141 = T141 P142 = T142 P143 = T143	Close 設定 全設定
P128 = T128 Channel Number ch1 Top ch1 Top ch2 Top ch2 Sottom	P136 = T136	P144 = T144	

② "Page Number"で001~144 を選択し、それぞれ "Title Number"でタイトルを割り付けます。

③送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、設定をボードに転送します。

各ボタンの機能

ボタン	転送	保存	備考
設定	1 ページのみ "Page Number"に表示さ れたページの設定だけボード に転送する	保存する 本体電源を切っても転送した 設定はボードに保存される	
全設定	全ページ OO1~144 ページの設定 すべてボードに転送する	保存する 本体電源を切っても転送した 設定はボードに保存される	転送に時間が かかります

※正常に送信すると、"Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリックしてください。

■自動切換えの設定

自動切換え(オート シーケンス)の各ページの表示 時間を OO 秒~99 秒に設定します。表示位置ご とに設定します。

① "Channel Number"で表示位置を選択しま す。

20	
値	表示位置
ch.1 Top	CAMERA1 OUT
	画面上部
ch.1 Bottom	CAMERA1 OUT
	画面下部
ch.2 Top	CAMERA2 OUT
	画面上部
ch.2 Bottom	CAMERA2 OUT
	画面下部

自動切換えの設定				
P121 = 02 秒 P122 = 02 秒	P129 = 02 秒 P130 = 02 秒	P137 = 02 秒 P138 = 02 秒		Close
P123 = 02 秒 P124 = 02 秒 P125 = 02 秒	P131 = U2 秒 P132 = D2 秒 P133 = D2 秒	P139 = U2 秒 P140 = O2 秒 P141 = O2 秒		設定
P126 = U2 秒 P127 = O2 秒 P128 = O2 秒	P134 = U2 秒 P135 = O2 秒 P136 = O2 秒	P142 = U2 秒 P143 = D2 秒 P144 = 99 秒		全設定
Channel Number	Page Number	Time(second)	Same Time	Slave Address

- Page Number"001~144 を選択し、それ ぞれ"Time(Second)"で00~99(秒)の時間 を選択します。 00(秒)を選択したときはそのページはスキッ プします。
 - ※ "Same Time" は 001~144 ページをす べて同じ時間にします。ただしすべて 00(秒)に設定することはできません。



③送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、設定をボードに転送します。

各ボタンの機能

ボタン	転送	保存	備考
設定	1 ページのみ	保存する	
	そのページの時間だけ	本体電源を切っても転送した	
	ボードに転送する	時間はボードに保存される	
全設定	全ページ	保存する	転送に時間が
	001~144 ページの時間	本体電源を切っても転送した	かかります
	すべてボードに転送する	時間はボードに保存される	

※正常に送信すると、"Success"のアンサーが返ってきますので、OKをクリックしてください。

■スタートアップの設定

電源を切って次に立ち上げたとき、最初に表示させるペー ジを選択します。表示位置ごとに設定します。

タイトル表示位置の説明

値	表示位置
ch.1 Top	CAMERA1 OUT
	画面上部
ch.1 Bottom	CAMERA1 OUT
	画面下部
ch.2 Top	CAMERA2 OUT
	画面上部
ch.2 Bottom	CAMERA2 OUT
	画面下部

設定値の説明

値	動作
001~144	ページの固定表示
AUTO	ページ OO1~144 の自動切換え (オート シーケンス)表示 表示時間やスキップの設定は 21 ページ ■自動切換えの設定 を参照

送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設 定し、それぞれの"設定"ボタンをクリックする と、ボードに転送・保存されます。 ※正常に送信すると"Success"のアンサーが返っ

てきますので、OK をクリックしてください。

■文字レベルの設定

画面に挿入するタイトルの文字レベルを4段階に設定します。 White Level は文字本体色、 Edge Level は文字縁取り色です。



White Level	Edge Level	Slave Address
3 🔹		00 -
	2	Close

送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、それぞれの "設定" ボタンをクリックすると、ボードに転送・ 保存されて文字レベルが切換わります。

※正常に送信すると"Success"のアンサーが返ってきますので、OKをクリックしてください。





■表示位置の微調整

タイトルを表示する上下方向位置を それぞれ00~15の16段階に微調整します。 表示位置ごとに設定します。

タイトル表示位置の説明

值	表示位置
ch.1 Top	CAMERA1 OUT
	画面上部
ch.1 Bottom	CAMERA1 OUT
	画面下部
ch.2 Top	CAMERA2 OUT
	画面上部
ch.2 Bottom	CAMERA2 OUT
	画面下部

ch.1 Top	ch.1 Bottom	Slave Address
07	07 💌	00 💌
設定		
h.2 Top	- ch.2 Bottom	-
07 💌	07 💌	

00

15

00

15

。┍のタイトル日日日日日日

Тор**の**タイトルロロロロロ

Bottomのタイトルロロロ

<u>┉のタイトルロロロ</u>

値	00	15
位置	上方向 🗲 🗕	──▶ 下方向

送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、それぞれの "設定" ボタン をクリックすると、ボードに転送・保存されてタイトル位置が調整されます。 ※正常に送信すると "Success"のアンサーが返ってきますので、OK をクリッ クしてください。

■外字挿入

登録した外字を挿入します。(次ページ ■外字一覧 参照) 外字を挿入したいタイトルのページをモニターに表示させて おくと確認しやすくなります。

- "Title Number"で挿入するタイトル 001~144 を選 択します。
- ② "外字登録番号" 01~64 を選択します。
- ③ "挿入位置" 01~21 を選択します。(右図参照)
- ④送信する号機(ボード)を "Slave Address" に設定し、設定ボ タンをクリックします。

Title Number	外字容稳兼号	
144 •		21 •
Slave Address		
00 -	設定	Close



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

■外字一覧

JIS 第一,第二水準+拡張文字の7,324 文字以外の文字を作成して登録することができます。 外字は64 種類まで各ボードに登録・保存しておくことができます。 また、外字一覧をパソコンにファイル(拡張子:tml)として保存しておくこともできます。

注意 ●タイトル ページの自動切換え中は外字の操作をしないでください。

①外字一覧を表示します。 "番号切り替え"のプルダウンリストから登録番号を選択してください。 外字一覧 Х No.49 No.50 No.51 No.52 No.53 No.54 No.55 No.56 No.58 No.59 No.60 No.61 No.62 No.63 No.64 No.57 -スレーブアドレス -番号切り替え バッファクリア 保存 リード -No.49~64 • 登録 猒 名前をつけて保存 % Close No. 1~16 No.17~32 No.33~48

●外字の作成,登録手順

lo.55

No.56

を記録しておくことをお勧めします。

②登録番号を選択します。 編集したい登録番号にポインターを合わせ、ダブルクリックします。

Х

•

•

バッファクリア

登録番号

登録

リード

Slave Address

サンプルー

リード

Close

56

 ③編集エリアに外字を描きます。 外字は30×30ドットで表せます。 左クリックすると白塗りし、右クリック すると塗りを消去します。
 1列の線は鮮明に表示されにくいので、 できるだけ3列以上の塗りで線を描く ようにしてください。 一番外側の枠は塗ることはできません。
 ④送信する号機(ボード)を "Slave Address"に設定し、"登録番号"を確認して "登録 ボタンをクリックすると 外字が本体に転送・保存されます。
 登録番号01~64と外字の組み合わせ

注意 ●外字挿入をするまでタイトルには外字が表示されません。(前ページ ■外字挿入 参照)

⑤別の登録番号と外字を登録する場合は、①~④を繰り返してください。 同じ登録番号で登録すると後から登録した外字が上書きされます。

※作成した外字をパソコンにファイルで保存する場合は、外字一覧で "名前を付けて保存" ボタンをクリックし、任 意の場所に名前を付けて保存してください。 保存したファイルをまた開いて編集する場合は、外字一覧で "開く" ボタンをクリックします。

"保存" で同じファイルに上書き保存します。

⑥ "Close"ボタンをクリックして終了します。



●各種ボタン等の説明



機器のスレーブアドレス メンテナンス

>

設定項目の読み込み

ヒューズの交換方法

ヒューズが切れたときの予備ヒューズへの交換方法です。次ページの製品仕様をご参照ください。

注意 ●ヒューズを交換するときは電源スイッチを切り、AC入力ケーブルをコンセントから抜いてください。

背面電源パネルのヒューズボックスからホルダーを抜き出して、ヒューズを交換して戻します。



<u>ラック マウント方法</u>

19 インチ ラック(JIS/EIA)への据え付け方法です。 ラック マウント金具は別売品です。次ページの製品仕様をご参照ください。

注意 ●機器の放熱効果を妨げないために、通風孔(天面,底面,側面)をふさがないように設置してください。
 ●周囲温度 0~40℃の環境で使用するため、他の機器とのすき間を十分確保するように据え付けてください。



通風孔(天面,底面,側面)をふさがないように 設置してください。

製品仕様

■映像入力信号方式	NTSC 方式準拠
■映像入力	1.0Vp-p 75Ω終端 BNC 端子
	KBR-2041:20系統×2(ループ スルー) KBR-1041:10系統×2(ループ スルー)
■映像出力	1.0Vp-p 75Ω終端 BNC 端子
	KBR-2041:20系統×2出力(同一信号) KBR-1041:10系統×2出力(同一信号)
■RS-232C	電源パネル部 D-sub9 ピン(オス)×1(入力,操作用)
	各 KBX-241 ボード部 KBR-2041 : D-sub9 ピン(オス)×10 (号機設定用)
	KBR-1041: D-sub9 ピン(オス)×5 (号機設定用)
■イーサネット	RJ-45 10/100BASE
■表示文字数	21 文字×上下2行
■表示文字	30×30 ドット ゴシック体
■表示可能文字	7,324 文字(JIS 第一,第二水準+拡張文字)および外字 64 文字
■プリセット	144 種類/1 ボード
■表示ページ	001~144 ページの固定表示またはオート シーケンス表示
■外字登録	64 文字まで作成・登録
■専用ソフト	Windows 対応
■文字輝度レベル	60~100IRE内で4段階に設定可
■文字縁取りレベル	10~45IRE 内で 4 段階に設定可
■文字表示位置微調整	垂直方向調整可 上下 各 16 段階
■周囲温湿度	0~40°C RH20~90% (ただし、結露無きこと)
■電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz
■消費電力	KBR-2041:約 24W KBR-1041:約 14W
■外形寸法	420(W)×250(D)×132(H)(mm) (ゴム足,突起部除く)
■AC 入力ケーブル長	約 1.7 (m)
■質量	KBR-2041:約 6.0kg KBR-1041:約 5.0kg
■付属品	取扱説明書…1部 予備ヒューズ(AC125V/3A 20× φ5.2 ガラス管 耐ラッシュ)…1 個
■別売品	_ ラック マウント金具 ※販売店までお問い合わせください。
	キット型番 ラック規格 構成
	RMI-J3-421 JIS 小金具×2

EIA

小金具×2

■外観図

RMI-E3-421



故障かなと思う前に…

症 状	確認事項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか
	●カメラからの映像信号は入力されていますか
	●映像出力端子からモニターに正しく接続されていますか
	●本機のヒューズが切れていませんか
	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
パソコンにて入力が正常におこなわれ	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか
ない	●配線ケーブルにノイズがのっていませんか

修理を依頼されるときは

- ●本機が正常に動作しないときは、「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境, 動作をご確認ください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- ●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。
 - 品名 : タイトル ジェネレータ KBR-2041/KBR-1041
 - 症状 : 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態でご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償に て修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、茶雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

必要なシステム構成

KBR 本体を動作させるために、お使いのパソコンは次の環境を有している必要があります。

●Microsoft® Windows 7 日本語版, Windows 8.1 日本語版, Windows10 日本語版

- ●400KB以上の空き容量のあるハードディスク
- ●RS-232C ポート(シリアル ポート)
- ●Microsoft[®] IME 日本語入力システム

品名: KBR	-2041	本体裏シー	ルの SER. No.	(製造番	号)をご記入ください	
KBR	-1041	No.				
お客様名:					取扱販売店名・住所・電話番号	
ご住所 〒				様		
TEL:						
	お買い上	げ日		'		
保証期間		年 月	日より	1	年間	



住所神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1営業部ダイヤルイン042(742)2110FAXO42(742)3631E-MURLhttp://www.n-artics.co.jp

